

第六十七回帝國議會 政府貸付金處理ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第十五回

付託議案
 政府貸付金處理ニ關スル法律案(政府提出)
 不動產融資及損失補償法中改正法律案(政府提出)
 產業組合中央金庫特別融通及損失補償法中改正法律案(政府提出)
 舊獨逸膠州租借地還付ニ關スル條約實施ニ伴フ損失補償ニ關スル法律案(久山知之君外二名提出)

會議

昭和十年三月十三日(水曜日)午後一時二十
 六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 丹下茂十郎君

理事 深澤豐太郎君 理事 小谷 節夫君

理事 松田 正一君

本田 義成君

野方 次郎君

渡邊幸太郎君

河野 一郎君

松尾 四郎君

中村 繼男君

出席政府委員左ノ如シ

外務參與官 松本 忠雄君

大藏省銀行局長 荒井誠一郎君

大藏書記官 入江 昂君

農林政務次官 守屋 榮夫君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如

シ

議員 立川 平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

政府貸付金處理ニ關スル法律案(政府提出)
 (政府提出)

不動產融資及損失補償法中改正法律案

(政府提出)

產業組合中央金庫特別融通及損失補償法

中改正法律案(政府提出)

舊獨逸膠州租借地還付ニ關スル條約實施

ニ伴フ損失ノ補償ニ關スル法律案(久山

知之君外二名提出)

○丹下委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、昨

日ニ續キマシテ不動產融資及損失補償法中

改正法律案、產業組合中央金庫特別融通及

損失補償法中改正法律案、此二案ノ質疑ヲ

繼續致シマス——松尾君

○松尾委員 私質問ヲ致シタイノデスガ、

大藏省ノ關係ノ方方御出デニナラヌト、又

同シ事ヲ繰返サナケレバナラヌト思ヒマス

カラ、暫ク待ッテ居リマス

○丹下委員長 只今出席ヲ要求シテアリマ

スカラ、此儘暫ク御待ヲ願ヒマス——松尾

サンニ一寸御相談デスガ、預金部長ガ今運

用委員會ノ方ニ行ッテ居リマシテ、直グ來ラ

レナイヤウデアリマスカラ、銀行局長デ宜

シウゴザイマスカ

○松尾委員 宜シウゴザイマス

○丹下委員長 ソレデハ直グ御始メヲ願ヒ

マス

○松尾委員 不動產融資補償法竝ニ中央金

庫損失補償法、此兩案ノ實施後今日マデノ

成績ハ甚ダ振ハザルモノデアリマス、成績

ハ甚ダ好クナカッタト考ヘルノデアリマス

ガ、殊ニ不動產融資ハ昨日政府委員ノ長田

委員ニ御答辯ニナリマシタ所ニ依リマス、

三千八百十一萬餘圓ノ申込ニ對シマシテ、

三千二十八萬圓ノ融資ラシテ居ルノミデア

ルト云フ御答デアリマス、此法案ヲ提出シ

マシタ昭和七年ノ議會ニ於キマシテハ、當

時金融ハ非常ニ梗塞致シマシテ、資金ノ流

通圓滿ヲ圖ラウト云フコトヲ、議會ニ於テ

各派一致シテ決議案ヲ提出シタヤウナ次第

デアリマス、非常ニ金融ガ梗塞致シテ險惡

ナ状態デアリマシタ、其當時ハ銀行ノ不動

產貸ガ十五億圓ニ達シテ居ル、之ヲ融資補

償法ニ依ッテ融通ノ途ヲ付ケテヤレバ、農山

村ノ資金ノ流通圓滿ノ一助ニナルト云フ考

カラ、此法案ヲ提出サレタノデアリマシテ、

吾々亦之ニ贊成致シタノデアリマスガ、然

ルニ三年後ノ今日ニ於キマシテ、漸ク三千

二十八萬圓ノ貸付ガ出來テ居ル、即チ此法

案ノ運用ノ結果、三千二十八萬圓ノ貸付ヲ

見タト云フ程度ニ止ッテ居ルノデアリマス、

又中央金庫ノ方面ヲ見マシテモ、今日マデ

中央金庫ノ方面デハ、三千九百萬圓ノ融資

ガ出來テ居ルト云フコトデアリマス、今日

更ニ政府ヨリ配付ヲ受ケタ資料ニ依リマス

ルト、此融資ノ状態ガ段々漸減致シテ居リ

マス、昭和七年ノ融資ハ二百四件、八年ハ

百三十七件、九年八僅ニ三十一件ト云フヤウニ漸次減少ヲ來シテ居リマス、ソコデ私ハ今回提案ニナリマシタヤウナ期限ヲ延長致シマシテモ、實際必要ガ無クナツテ居ルト云フヤウニモ見ラレルノデアリマス、ソコデ今度何か新シク、別ナ今日ト違フタヤリ方デモオヤリニナルト云フコトナラバ、或ハ又是ガ非常ニ效果ガアルト思ヒマスガ、今日マデノ状態デハ到底之ヲ延長致シマシテモ、今日ヨリ更ニ不成績ヲ招クノデハナイカト云フコトヲ憂フルノデアリマスガ、不動産融資ノ方面カラ眺メテ見マシテモ、不動産融資ノヤリ方ニツアル、一ツハ銀行救済ノ爲ニ、銀行ニ不動産ヲ擔保ニ入レテ居ル、ソレヲ銀行ガ更ニ質權トシテ勸業銀行ニ融通ヲ受ケルト云フヤリ方ト、一ツハ直接勸業銀行ニ肩代リスルヤリ方ト二ツアリマスガ、其銀行ヲ救済スル方面カラ出テ居リマスモノデアリマス、主トシテ銀行ヘ融資ヲ圖ルノガ趣旨デアリマスカラ、ソレカラ眺メマス、今日政府ノヤツテ居ラレルヤウナヤリ方デハ、銀行ハモウ既ニ手持金ガ潤澤ニナリマシテ、何處ノ銀行ニ於キマシテモ、今日ハ金融ハ非常ニ緩漫ニナツテ參リマシテ、斯様ナ方面ニ救助ヲ求メル必要ガ無イ程度ニナツテ居ルト

私ハ信ズルノデゴザイマス、ソコデ此法案ノ趣旨デアリマスヤウニ、銀行ガ其實權ヲ設定シテ勸業銀行等カラ借ルト云フヤウナコトハ、恐ラク非常ニ是カラ後ハ少クナツテ行ク、殆ド絶無デハナイカト迄私ハ考ヘルノデアリマス、サウシテ又一面個人ガ勸業銀行ヘ之ヲ肩替リヲシテ借ルト云フ場合ヲ考ヘマス、個人ノ方ガ肩替リヲシテ借ル場合ニハ、擔保價格ノ決定ニ非常ニ問題ガアルノデゴザイマシテ、擔保價格ノ評價ノ決メ方ガ峻嚴ト申シマス、餘リキツイ見方デアリマシテ、借主ハ非常ニ困ッテ居ルノデス、ソコデ最初銀行デ貸出シタ時ノ評價ヨリモ、此法案ヲ設定スル當時ハ、非常ニ不動産價格ガ暴落ヲシテ居リマシタ、ソレヲ救済スルノガ目的デアッタノデアリマス、然ルニ今日デハ其非常ニ暴落致シタ擔保價格ハ、ズツ騰貴シマシテ、不動産ハ相當ノ値段ヲ維持シテ居リマスカラ、銀行ノ方カラ見マシテモ敢テ取立テナケレバナラヌト云フ状態ニナツテ居リマセヌカラ、恐ラク此肩替リヲスルト云フコトモ、非常ニ少クナツテ來テ居ルト思ヒマス、斯ウ考ヘテ見マスルト此期限ヲ延長致シマシテモ、今日迄既ニ不成績デアリマスガ、尙更ニ斯様ナ不成績ヲ繰返スノミデハナイカト

思ヒマス、ソコデ私ハ政府ニ御尋致シタイノハ、今日迄此融資補償法案竝ニ中央金庫損失補償法案ノ兩案ハ、成績ハ甚ダ好クナカッタト私ハ信ズルノデアリマスガ、左様ニ御考ニナルカドウカト云フコトヲ、先ヅ第一ニ聽キタイ、而シテ私ハ不成績デアルト考ヘマスガ、ドウ云フ理由ニ依テ今日ノ不成績ヲ來シタカト云フ點ヲ、御調べニナツテ居ラレルカ、ソレダケヲ先ヅ御尋致シマス

○荒井政府委員 只今ノ松尾サンカラノ御尋ニ御答致シマス、此不動産融資ノ關係ニ付キマシテ私ハ申述ベタイト思ヒマス、是ハ昨日モ御答申上ゲマシタ通り、當初ニ於キマシテハ五億圓ヲ融通シテ、其二割ヲ補償スル、ソレデ一億圓ト云フ金額ガ出テ居ッタノデアリマス、當時ニ於キマス不動産擔保ノ貸付ト申スノハ、只今御話ノ通りニ十五億若クハ十六億ト豫想シテ居リマシタ、其三分ノ一位ハ他ニ肩替リスルナリ、或ハ之ニ依リマシテ更ニ借入ヲ致シマシテ資金化ヲ致サナケレバ、當時ノ金融梗塞ガ解ケナカラウト云フ豫想ノ下ニ、此法案ガ出タノデアリマスガ、其後金融情勢ガ大分變化致シタノデアリマシテ、今日ニ於テハ地方ニ於ケル資金モ、相當ニ潤澤ニナツテ

居ル情況デアリマスカラ、之ニ依リマシテ不動産融資ニ對スル申込モ、當初豫想シタ如ク多ク無カッタノデアリマス、只今一番初ニ數字ニ付テ申述ベラレタノデアリマスガ、此不動産融資ニ付キマシテノ申込總額ハ九千二百萬圓アッタノデアリマス、昨日御說明致シマシタ三千八百萬ト申シマシタノハ、是ハ貸付ケマシタ累計デアッタノデアリマス、サウシテ其中現在殘ッテ居リマスノガ三千萬圓、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、九千二百萬圓程ノ申込ガアリマシテ、三千八百萬圓ノ貸付ヲ致シマシテ、直キニ金繰リガ付イタ關係カラ、取消シタ者モ三千萬圓程アルノデアリマス、又擔保價格等ニ付キマシテ、不十分ナル爲ニ査定減少セラレタ金額モアルノデアリマシテ、結局三千八百萬圓ノ金額ノ貸付ガ済ミマシテ、今日マダ未處理ノ分ガ、是ハ昨年末デ四百四十九萬九千圓ト云フモノガ殘ッテ居ッタノデアリマス、其後幾分カ申込モアッタラウト思ヒマス、又處理サレタ金額ガアルカト思ヒマスカラ、此未處理ノ金額ハ幾分變更ガアルト思ヒマス、斯ウ云フ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、當時ノ情勢カラ考ヘマシテ、此不動産融資ニ關ス

ル法律ガ金融梗塞ヲ解決ノニハ、或ル程度マデ效果ガアツタト云フコトハ申シテ宜シイカト思フノデアリマス、又一般ノ金融上ノ安定ニ役ニ立ツタト云フ精神上ノ效果モ、是亦争ハレヌ所デアリマス、唯當時豫想シテ居リマシタヤウナ資金ノ融通ガナカツタコトハ、是ハ争フベカラザル事實デアリマス、之ニ付キマシテハ、只今御述ニナリマシタ不動産ノ抵當ノ貸付金ニ付キマシテ、普通ノ銀行ノ場合ニ於キマスル評價ガ、非常ニ高イノデアリマス、此評價ニ依リマシテ勸業銀行、農工銀行ノ貸出ヲスル譯ニハ參ラナイノデアリマスカラ、隨ヒマシテ肩替リニ付テモ困難ヲ生ズル、又銀行ガソレヲ擔保ニシマシテ、借入レヲ致ス場合ニ於テモ十分ナル資金ガ得ラレナイ、斯ウ云フ結果ガアルノデアリマシテ、此點ハ洵ニ遺憾デアリマスガ、ドウモ今日ニ於キマシテ已ムヲ得ナイコトデハナカラウカト思フノデアリマス、然ラバ之ヲ延シテモ同ジ結果ニナルノデハナカラウカト云フ御疑問デアリマスガ、此點モ洵ニ御尤ト思ヒマス、之ヲ延シマシテドレダケノ融通金額ガ此後ニ於テアルカト云フ御尋ニナリマス、是ハ毎年ノ實績ヲ見マシテモ、此融通金額ガ昭和七年ニ於キマシテハ、千二百六十二萬

三千圓、八年ガ千八百九十一萬八千圓、九年ニ於キマシテハ六百六十六萬九千圓、斯ウ段々減ツテ居ルノデアリマシテ、十年ニ於キマシテドレダケノ融通ガ出來ルカト云フコトハ、甚ダ申上ゲ惡イノデアリマスガ、併シ一月ニ於キマシテモ、尙ホ融通金額ハ減リマシテモ繼續シテ居ルノデアリマス、二月、三月ニ於キマシテモ、或ル點マデノ融通ガアルカト思フノデアリマス、隨ヒマシテ、一年ヲ通ジマシテハ、或ル程度ノ融通ハ之ヲ認ムルコトガ出來ルカト思フ次第デアリマス、之ヲ延バシマスル主タル理由ト致シマシテハ、出來ルダケ普通銀行ノ不動産貸ト云フモノハ、是ハ減ラシタイ、不動産銀行ノ手ニ不動産貸ヲ集メマシテ、サウシテ銀行ノ資産内容ノ改善モ期シ、延テハ預金者ニ對シ安心モ與ヘタイ、斯ウ云フコトガ目的デアアルノデアリマシテ、今日幸ニ金融界モ大分安定シテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フ際ニ於キマシテ、出來ルダケ不動産融資等ノ方法ニ依リマシテ、金融ノ疏通ヲ圖リ置クコト云フコトガ、或ル一面カラ見マスレバヤリ易イノデハナカラウカト、斯ウ思ハレル節モアルノデアリマス、今後ニ於キマシテモ出來ルダケノ努力ヲ致シマシテ、此法律ノ效果ヲ達成致シタ

イ、斯ウ云フ希望ヲ有ツテ居ル次第デアリマス、
○松尾委員 ソレデハ今ノ政府ノ御答辯ニ依リマス、今後努力ヲシテ、矢張相當ノ效果ヲ擧ゲシムルベキ見込ガアルト云フ御話デアリマシタガ、然ラバ今後ハ今日マデヤラレタヤウナ方法ガ、少シ變ルヤウナ點ガアルノデハナイカト思ヒマス、即チ利子ノ點デアリマスガ、此法案ノ昭和七年ノ議會ニ御提案ニナリマシタ當時ハ、髓カ五朱六厘ト云フ標準ニナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、最近ハドレダケニナツテ居ルカ分リマセヌ、昨日長田君ノ質問ノ時ニモ、其利子ノ點ハアリマシタガ、今日ハ銀行ガ金ガ餘ツテ公債ヲ買フ、公債ノ利子ハ先ヅ四五厘ヲ下ラナカツタモノガ多イノデアリマス、金ガ餘ツテ困ツテ居ルノデアリマスカラ、不動産ニ金ヲ貸付ケテ居ルモノヲ、殊更ニソレヲ資金化スル必要ガナイノデアリマシテ、大藏省ノ方デハ成ルベク不動産ノ貸付ハ、不動産ノ金融ノ方面ニ之ヲ集メテ、普通銀行ノ不動産貸ヲ少クシヨウト云フ御考ハ之ヲ諒ト致シマス、併ナガラ銀行業ノ利益ヲ擧ゲル爲ニ、不動産ニ貸シテ居ルト云フコトガ利益デアレバ、矢張利益ナ方ニ赴クノハ當然デアリマスカラ、銀行ノ利子ノ關係ヲウン

ト低金利ナモノニデモサレテ、之ヲ更ニ效果アラシメルヨウニ一歩進メル所ノ御考ガアリマセウカ、モウ一ツハ擔保價格ノ見方ニ付キマシテモ、勸業銀行ノヤリ方ヲ見テ居リマス、私ハ唯一部ノヤリ方ダケデアリマスケレドモ、吾々ガ其問題ニ觸レタ時ノ感ジヲ申シマス、矢張勸業銀行ハ絕對ニ損ヲセナイト云フコトガ方針ニナツテ居リマス、絕對ニ損ヲセナイモノナラバ、政府ガ補償ヲスル必要ガナイノデアリマス、甚シキニ至ツテハ私ノ取扱ツタ中ノ一件ノ如キハ、現ニ今銀行ニ入レテ借りテ居ル不動産借ノ借替ノ時ニ際シテ、更ニ保證人ヲ加ヘテ居ルト云フヤウナ話ガアリマシタ、何ノ爲ニ保證人ノ必要ガアルカ、私ハ甚ダ其事ヲ聞イテ不満足ニ思ツテ居リマシタガ、サウ云フヤリ方ヲ見テ見マス、勸業銀行ハ損ヲシナイト云フコトヲ固ク執ツテ居ラレマスカラ、ソレデハ、モウ更ニ政府ノ補助援助ヲ仰グ必要ハナイノデアリマス、此兩方面カラ見マシテ、更ニ此效果ヲアラシメル爲ニハ、一歩ヲ進メテウント低金利ニセラレ、又其貸付ノ擔保價格ノ評價ノ際ニモ、十分此點ハ借主ノ満足サレルヤウナ點マデ、價格ノ標準ヲ上ゲラレルト云フヤウナ具體的ナ根據デモナケレバ、ドウモ私ハ今後斯ウ

云フ不成績ヲ繰返スノミト云フ考ヲ有ッテ
居ルノデアリマスガ、具體的ニ何カ是等ノ
點ニ對シテノ御考ガアレバ、更ニ承リタイ
ノデアリマス

○荒井政府委員

只今ノ御尋ノ第一點デア
リマスガ、此不動産融資ニ付キマシテ、金
利ヲ下ゲルコトガ必要デハナカラウカ、又
之ヲ下ゲル考ガアルカドウカ、斯ウ云フ御
尋デアリマシタガ、此點ニ付キマシテハ、
昨日モ政務次官カラモ多分御答辯申上ゲタ
管デゴザイマス、又預金部長カラモ御話サ
レタト思フノデアリマス、今日ノ利率ハ不
動産融資ニ付キマシテハ、五分三厘デアリ
マス、ソレニ銀行ガ七厘ノ利鞘ヲ取リマス
ノデ、六分デ參ルト云フコトニナッテ居リ
マス、又産業組合ノ方ニ付キマシテハ、中
央金庫ガ六厘ノ利鞘デアリマスカラ、五分
九厘、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリ
マス、此利子ガ高イカラ之ヲ下ゲト云フ
要求ガ從來モアッタノデアリマスガ、是ハ此
融資ノ目的ガ金融ノ梗塞ヲ解クト云フコト
ニ在ルノデアリマシテ、非常ニ安イ低利資
金ヲ不動産金融ニ付テ供給スルト云フ目的
デハナイノデアリマスノデ、先ヅ六分ト申
シマスレバ——地方ノ不動産金融ガ幾ラ
カ、今日平均致シマシテ矢張八分以上ニナッ

テ居ルカト思フノデアリマス、又勸業銀行
ニ於キマシテモ、六分五厘、農工銀行ニ於
キマシテモ七分二三厘、斯ウ云フ金利ニナッ
テ居リマスノデ、其點カラ比較致シマスレ
バ餘リ高クハナイ、斯ウ云フ結論ニナル
ノデアリマスガ、併シハ低利ノ金ヲ出シ
マスレバ融資モ樂ニナルト云フコトハ、只
今御述ベニナッタ通りデアリマシテ、昭和
七年當時カラハ金利モ大分下ッテ居ルノデ
アリマス、預金部ノ資金現下ノ關係モ見マ
シテ、十分預金部トモ相談致シマシテ、此
金利ガ今日低下致シマシタ情勢ニ應ジテ下
ゲテ貰フト云フコトニ只今相談中デアリマ
ス、隨ヒマシテ今後ニ於キマシテモ、融資
ニ付キマシテノ金利ハ下ゲ得ルコト、考ヘ
テ居ルノデアリマス

第二點ハ擔保價格ノ點デアリマスガ、是

ハ前ニモ申述ベマシタ通り、不動産銀行ノ
擔保價格ノ評價ト、普通銀行ノ擔保價格ノ
評價トノ間ニ非常ナ差異ガアルノデアリマ
ス、之ニ付キマシテ、不動産銀行ニ付キマ
シテモ、此特別融資ノ場合ニハ、特別ノ評
價ヲシタラドウカト云フコトモ研究致シテ
見タノデアリマスガ、矢張銀行ガ自分ノ普
通ノ貸出ヲ致シマスル場合ニ於キマスル評
價ト、此特別融資ノ場合ニ於ケル評價、之ヲ

異ニスルコトハ出來難イト云フ結論ニナッ
タノデアリマシテ、隨ヒマシテ其擔保價格
ノ三分ノ二ト申シマスルモノヲ引上ゲマン
テ、全額マデ之ヲ貸出セルト云フコトニ致
シタノデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ
尙ホ銀行當業者トモ能ク相談致シマシテ、
今後ニ於キマシテ、若シ何カ適當ナ方法ヲ
以チマシテ融資ヲ餘計ニ致ス方法ガアリマ
スレバ、私ト致シマシテハソレヲ希望致ス
次第デアリマス

又保證人等ノ事ニ付キマシテノ御質疑モ

アッタノデアリマス、是等ニ付キマシテモ、
銀行ハ一方ニ於キマシテ損失ノ補償ヲ受ケ
ルノデアリマスカラ、餘リ完全ヲ期スルト
云フコトモ如何カト思ハレル節モアルノ
デ、尙ホ御注意ノ點ハ銀行トモ打合セマシ
テ、注意ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デア
リマス
○松尾委員 今ノ御答辯ヲ聽キマシテ、利
子ヲ今後下ゲル、又擔保價格ヲ今日ノ評價
額ニ對スル三分ノ二ノ價格ヲ全額ニ迄引上
ゲル、斯ク云フ具體的ノ事ヲ承リマシテ洵
ニ満足致シマス、ソコデ若シサウ云フヤウ
ナ方法ヲ今後行ハル、際ニ當リマシテ、今
日迄ノ既往ノ分ニ對シテハドウ云フヤウナ
御取扱ニナルノデアリマスガ、其點ヲ承リ

タイノデアリマス、即チ利子ハ今日マデ約
束シタ利子ヲ、矢張今後下ゲ得ラレルモノ
デアリマスカドウカト云フコト、モウ一
ツハ三分ノ二ノ擔保價格ノ評價額ガ上ツタ
譯デスカラ、ソコデ今日マデ三分ノ二ヲ借
リテアル——例ヘバ一萬圓ノモノニ六千圓
餘ヲ借りテアルノデアリマスガ、之ヲ後ノ
三千圓ハ更ニ増シ貸ラシテ貰ヘルノデアリ
マセウカ、此點ト二點ニ付テ更ニ御同致シ
タイ

○荒井政府委員

只今ノ利率ノ點ニ付キマ
シテ既往ノ分ヲドウスルカト云フコトデア
リマスガ、預金部ノ資金ニ付キマシテ既往
ノ分ヲ下ゲルト云フコトハ、一般ノ預金部
資金ノ利下ト云フコトガアリマシテ、中々
困難ノヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、
是ハ私直接ノ關係デアリマセウカ、預金部
ト相談致シマシタ際ニ、預金部ト致シマシ
テハ、一般ノ利下トシテ考慮スルコトハ宜
シイガ、併シ此分ダケニ付テ既往ノ分ヲ下
ゲルト云フコトハ、ドウデアアルカト云フコ
トヲ考ヘテ居ルノデアリマス、私ト致シマ
シテハ唯ソレヲ御傳ヘスルコトヨリ、更ニ
進ンデ御答辯スルコトハ困難カト思ヒマ
ス、ソレカラ擔保價格ノ點デアリマスガ、
是ハ法律制定ノ際ニ、サウ云フ例外規定ガ

出來テ居ルノデアリマシテ、今日モ實行致シテ居ルノデアリマス、普通ノ貸出デアリマスレバ三分ノ二ノ貸出デアリマスガ、今日ニ於キマシテモソレハ全額マデ行ケルト云フ法制ニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ既往ノ分ニ付キマシテモ、鑑定價格ノ全額マデ貸出シテ居ルト云フコトニ考ヘテ居リマス

○松尾委員 ソレデハ今ノ御答辯ニ依リマスト、今日マデ借リテ、更ニ又新シイ何ト云フカ手續ヲシテ借リルノデアリマスカ、直チニソレヨリソレダケノモノガ餘計貸シテ貰フト云フコトニナルノデアリマスカ、其點ヲモウ一遍承リタイノデアリマス

○荒井政府委員 只今ノ法律ニ依リマシテ、最早例外規定ガ設ケテアルノデアリマスカラ、既往ノ分ニ付キマシテモ、鑑定價格全額ノ貸出ノ御要求ガアレバ、ソレニ對シテ貸出シテ居ルト思ヒマス、若シ更ニ餘裕ガアリマスレバ、其分ハ貸出得ルト考ヘテ居リマス

○松尾委員 此點ニ付キマシテ御尋ヲ致シタイコトハ、私ハ只今ノ所此程度宜シイノデゴザイマスガ、此機會ニ於キマシテ、私ハ此案ト直接關係ハ持クナイノデアリマスガ、今後ノ我國ノ金融制度ニ付テ、此

銀行或ハ中央金庫ニ關係ノアル問題ニ付テ、一點御尋致シタイノデス、ソレハ最近中小商工業者ノ金融機關トシテ、産業組合ノ中央金庫ノヤウナモノヲ、都會ノ中小商工業者ノ金融ヲ圖ル爲ニ設置スルト云フオ話ヲ聞クノデアリマスガ、此場合ハ商工省ガ立案サレルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、是ハ大藏省ハ御同意ニナルカドウカト云フコトヲ聞キタイノデス、今日産業組合ノ中央金庫ハ、農林省ガ監督シテ居リマス、又更ニ商工省ノ監督ノ下ニ中小商工業者ノ金融機關トシテ、サウ云フ中央金庫ノヤウナモノガ出來ル、我國ノ金融ヲ統制スルノニ、或ハ非常ナ不便ガ將來起リハセヌカト云フコトヲ私ハ非常ニ憂ヘルノデアリマスガ、若シ斯ウ云フコトガ出來ルコトニナリマスルト、普通銀行ト云フモノノ機能ハ段々減殺サレテ行クヤウニナリマス、減殺デハアリマセヌ、寧ロ必要ガ無クナルヤウナコトニモナツテ來ルノデヤナイカト思フ位デアリマス、ソコデ斯ウ云フモノガ出來ル場合ハ、商工省ガ斯ウ云フモノヲ作ル場合ニハ大藏省ハ御承認ニナリマスカドウカト云フコトヲ第一ニ承リタイ

○荒井政府委員 只今ノ御尋ハ大變難シイ御尋デアリマシテ、商工大臣カラハ、中小

商工業者ノ援助ノ爲ニ、商工中央金庫ト云フモノヲ拵ヘタイト云フ御希望ガアルト云フコトヲ申述ベラレテ居ルノデアリマスガ、大藏省ト致シマシテハ、マダ之ニ對シマシテ意見ヲ決定シテ居ナイノデアリマシテ、何レ兩省協議ノ上デ最終的ノ意見ヲ決定スルコト、ナツテ居リマシテ、私ト致シマシテハ只今ハソレ位ノ程度シカ申上ゲラレナイノデアリマス

○小平政府委員 只今産業組合中央金庫ノ監督ニ付キマシテ、農林大臣ガ監督シテ居ルト云フ御話ガアリマシタガ、産業組合中央金庫ハ大藏大臣、農林大臣兩大臣ノ所管ニナツテ居リマス、左様御諒承願ヒマス

○松尾委員 今銀行局長ノ御答ニ依リマシテ、中小商工業者ノ金融機關ガ出來ル場合ニハ協議ヲスルト言ツテ居ラレマシテ、同意スルヤ否ヤト云フコトハ明瞭ニ御答ガ出來ナイト云フ御話デアリマスカラ、是ハ已ムヲ得ヌコト、存ジマスガ、ソコデ私ハ其中小商工業者ノ金融機關ト云フコトニ同意スルヤ否ヤト云フコトハ御答ガ出來ナケレバ致シ方アリマセヌガ、私ハ斯ウ云フ事ヲモウ一ツ御尋ネシテ見タイノデス、信用組合ハ農山村ノ金融機關トシテハ今日十分其機能ガ認めラレルシ、又相當ニ是ガ效果ヲ

ナシテ居ルノデアリマシテ、是非必要ナモノデアラウト思フノデス、普通銀行トハ其業務ハ自ラ異ツタル所ガアリマス、農業者ノ經濟機關トシテハ是非必要ナモノデアアルノデアリマシテ、此農業者ノ經濟機關ニ普通銀行ガ充テラレルコトハ、普通銀行ノ業務ニ支障ヲ來ス點ガ澤山アリマスカラ、色々弊害モ起ルノデ、斯ウ云フモノヲ別ニサレテ居ルト云フコトハ是ハ認メナケレバナラスト思フ、併ナガラ中小商工業者ノ金融機關ト云フモノハ、即チ商工業者デアリマスカラ、商取引或ハ工業上ニ於ケル所ノ取引ノ機關デアリマス現在ノ普通銀行ノ業務ニ於テ十分其機能ハ滿セル、必要ハ滿セルモノト私ハ考ヘマス、ト云フノハ現ニ商人ハ物ノ取引ニ手形ヲ發行シテ取引スルコトガ出來ル、其手形ヲ割引シテ金融ヲ圖ル、斯ウ云フコトヲシテ參リマス、金融上少シモ支障ヲ起サヌ、又工業者ニ於テモ左様ニ考ヘラレマス、中小商工業者ノ金融機關トシテ、普通銀行ハ十分業務上認めラレルノデアリマスガ、更ニサウ云フモノヲ拵ヘルト云フコトハ、非常ニ普通銀行ニ對スル壓迫ト言ヒマス、普通銀行ノ業務ヲ減殺サレテ、普通銀行ノ方ハ段々又其成績ガ悪クナルト考ヘルノデアリマスガ、サウ

云フコトニナリマスルト、是又我國ノ經濟界ニハ大キナ問題ガ起ルノデハナイカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマス、ソコデ私ハ、先刻銀行局長ノ中小商工業者ノ金融機關ニ對シテ、同意ヲセラレルカドウカト云フコトハ御答ガ出來ナイト云フコトハ承知致シマスガ、中小商工業者ノ金融機關トシテ、普通銀行デ十分其機能ガ果セルデヤナイカ、普通銀行ノ業務ニ於テ其仕事ガ出來ルデヤナイカ、是ガ出來ルカ出來ヌカト云フコトハ、専門家デアラセラレマシテ十分御答ガ出來ルト思ヒマスカラ、此點ニ對シテ私ハ伺ヒタイト思ヒマス

○荒井政府委員 只今一般ノ金融制度ト致シマシテ、普通銀行ト信用組合トノ關係ヲ、將來ドウシテ行クカト云フコトノ御尋モアリマシタ、此點ニ付キマシテハ、地方ニ於キマシテモ普通銀行ハ段々資本金モ大キクナリマスシ、比較的中以上ノ貸出ヲ扱フ、信用組合ニ於キマシテハ組合員ノ金融ヲ主ト致シマスノデ、隨ヒマシテ中小以下ノ金融ヲ扱フノデ、自ラ分野モアルコトデアリマスカラ、餘リ衝突ガナカラウト云フ御話デアリマシテ、私モ同様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、各々自分ノ分野ヲ守リマシテ、其範圍デヤッテ行キマスレバ、非常ニ協

調ガ取レルカト思フノデアリマス、然ラバ都市ニ於ケル中小商工業ノ金融ノ問題、之ニ付キマシテ又普通銀行トノ關係ヲドウスルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ吾々ノ考ト致シマシテハ、出來ルダケ既設ノ機關ヲ以テ其機能ヲ十分發揮セシメマシテ、ソレニ依ッテ中小商工業ノ金融ガ十分ニ行ハレマスレバ、ソレガ最モ宜シイ策ト考ヘテ居ルノデアリマス、中小商工業ノ金融ニ付キマシテハ、普通銀行ニ於キマシテモ十分ニ其機能ヲ發揮スルヤウニ、之ニ盡力スルヤウニ常ニ話モシ、又普通銀行ニ於テモ段々盡力致シテ居ルノデアリマシテ、其方面ニ漸次行渡リツ、アルト思フノデアリマス、併シ中小商工業ノ金融ト云フモノハ、中々ムヅカシイ問題ガアルノデアリマシテ、小資本家ヲ相手ニ、或ハ殆ド資本ノ無い者ヲ相手ニ仕事ヲスルノデアリマシテ、今日ノ銀行ト致シマシテ十分ニ手ノ届カヌ所ガアルノデハナイデアラウカ、又アルト云フコトガ商工業者ノ主張デアリマス、商工省ニ於キマシテモ其點ヲ十分ニ研究致シテ居ラレルノデアリマス、吾々ノ方ト致シマシテモ、出來ルダケ既設ノ金融機關ヲシテ、之ヲ賄ハセタイト云フ考ハ有ッテ居ルノデアリマスガ、尙ホ之ニ付キマシテ手ノ

届カヌ所ガアリ、又不十分デアルト云フコトニナリマスレバ、吾々ノ主張ヲ十分徹底サセルト云フ點ニ付テモ、或ハ困難ナコトモアルカト思フノデアリマス、今日ノ考ト致シマシテハ、出來ルダケ既設ノ金融機關ヲ使ヒマシテ、ソレニ依リマシテ中小商工業者ノ金融ニ、十分ナル貢獻ヲ致サセタイト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス

○松尾委員 只今ノ御答辯ヲ聽キマシテ洵ニ満足致ス者デゴザイマス、是以上御尋スル點ハナイノデゴザイマスガ、唯一點今御話ノ中ニ、普通銀行デ十分手ノ届カヌ所ガアル時ノ場合ヲ豫想サレテ、或ハサウ云フ都會ノ中小商工業者ノ金融機關設置ニモ、贊成シナケレバナラヌノデハナイカト云フヤウナ意ヲ、所謂片鱗ヲ漏サレマシタガ、併シ都會ニモ今日ハ信用組合ノ制度ハ普及致シテ居リマス、小サナ都市、大都市ニモ信用組合ガズツ普及致シテ居リマスカラ、信用組合デ十分サウ云フ點ハ補ヒ得ルモノト考ヘル、更ニ斯ウ云フ複雑ナル金融機關ヲ拵ヘテ、段々複雑ニシテ行クト云フコトハ、今日ノ所謂統制經濟ニ入ッテ行ク前提トシテ、甚ダ面白カラザルモノト私ハ考ヘルノデアリマス、是以上ハ御意見ヲ求メル意味デハゴザイマセヌガ、一朝金融恐慌等

ニ際シマシテ、金融統制ト云フコトガ又非常ニ必要デアリマス、然ルニ複雑ナル金融機關ニ於キマシテハ、統制ガ行ハレ難イ場合ガアリマスカラ、今日ヨリドウカ心シテ今後ノ金融制度ニ御盡慮下サルヤウニ、私ハ切望致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○長田委員 關聯シタ點ニ付テ質問ノ御許シヲ願ヒマス、相變ラズ利子ノ問題デス、伺ッテ見マス、ドウシテモ此融資ガ完全ナ働キヲシナイヤウナ氣分ガアリマスノハ、利息ノ問題ダラウト思フノデアリマス、併シ當局ハ何レトモ御協議ノ上デ、是ノ利子ノ低下ヲ御考下サルト云フコトデアリマスカラ、皆満足シテ居ラル、ノデアリマスケレドモ、尙ホ進ンデ聽イテ置キタイノハ、本案ノ立法サレマシタ時ノ郵便貯金ノ利子ハ四分三厘デアリマシタデセウカ

○荒井政府委員 四分二厘デアリマシタ
○長田委員 只今ハ三分ト承知シテ居リマスガ、サウデアリマスカ
○荒井政府委員 左様デゴザイマス
○長田委員 ソレデ今一點伺ヒタイデスガ、四分二厘ノ場合ニ於テ、中央金庫ノ方ニ於テ融通ノ利率ガ五分六厘デアリマス、只今ハ三分ニナッテ五分三厘ト云フ御話デアリマス、別ニ預金部ガ——郵便貯金ノ利

息ガ下ツクノニ、貸出ノ方ニ於テハ相當ノ高率デ貸シテ居ルト云フコトハ、預金部ガ大ニ儲ケルンダト云フヤウナ、サウ云フ不純ナ考ヲ有ツ譯デハアリマセスケレドモ、郵便貯金ハ御承知ノ如ク預金部ノ元資金ノ大ナル部分ヲ占メテ居ルノデアリマス、而モ其金ヲ御貸出シニナツタ其組合員デアル農村民等ノ、零細ナル資金ガ集ッテ大ナル現今ノ働キヲ爲シテ居ルノデアリマス、其農村民ノ貯金ハ四分二厘カラ三分迄下ッテ居ル、ソレデアルナラバ更ニ其組合ニ御貸出ニナル所ノ金ハ、相當之ニ準ジタ利率デ然ルベキモノト、私ハ勿論ノ事誰デモ左様ニ考ヘルノデアリマスガ、其預金利子ノ下ッテ居ルダケ貸出ノ率モ御下ゲニナルト云フコトニハ、簡單ニ參ラヌモノデアリマスカ

○荒井政府委員 是ハ預金部ノ方デアリマスガ私カラ一應御答致シマス、預金部デハ郵便貯金ガ三分デアリマシテ、大變安イ金ヲ預ッテ居ルノデアリマスガ、是ハ郵便貯金ノ取扱手数料ト致シマシテ、詰リ經費デアリマスガ、是ガ遞信省ノ通信特別會計ノ方ヘ繰入レル金モ相當ニアリマス、又多少事務費モ要リマス、其外積立金等ヲ計算致シマス、三分七八厘ト云フ原價ニナルヤウデアリマス、是ハ併シ地方資金ト致シマシ

テ出シマス金ノ最モ安イノガ三分二厘デアリマシテ、所謂低利資金トシテ地方公共團體ニ貸出シマス或ハ産業組合ノ普通事業資金等ニ付キマシテハ、此三分二厘ノ金ヲ出シテ居ルノデアリマス、三分七厘ノ原價デ三分二厘ト云フコトデアリマスカラ、此點ニ付キマシテハ預金部トシテハ計算ニ合ハヌモノモアリマス、隨ヒマシテ總テノ金ヲ非常ニ安イ利率デ貸出スト云フコトハ、預金部トシテハ困難ナ事情ニアルノデアリマス、一方ニ於キマシテハ公債モ持ツト云フコトデ、相當ノ利潤ヲ得ナケレバ償ヒガ取レナイヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、此不動産融資ニ付キマシテハ、ドウ云フ關係カト申シマス、其當時此金利ヲ計算致シマシタノハ、預金部ト致シマシテハ資金ノ餘裕ガ少イノデアルカラ、公債ニ投資スベキモノヲ之ニ向ケル、隨ヒマシテ、五分六厘位ナ利率ニスルコトガ必要デアル、斯ウ考ヘタノデアリマス、併ナガラ一方ニ於テハ、郵便貯金ガ四分二厘カラ三分二厘下ッテデアリマスカラ、之ヲ五分三厘マデ下ゲルト云フ、其利鞘ト申シマス、利子ノ下ッテ一部分ヲ此方ニ廻シタノデアリマス、其後ニ於キマシテ郵便貯金ノ利子ニ變更ハアリマセヌデスガ、併シ今日公債ヲ持チマシテ

モ、當時ノ利子ハ賁ヘナイノデアリマスカラ、運用ノ一般ノ利益利潤モ少クナツタノデアリマス、隨ヒマシテ此不動産融資ニ付キマシテモ、相當ノ利下ヲシテモ宜カラウ、斯ウ云フ結論ニナツテ居ルノデアリマスガ、色々ノ複雑ナル關係ガアリマスノデ、郵便貯金ノ利子ヲ引下ゲタト云フダケノ金額ヲ、他ノ貸付ニ付テモ下ゲルト云フコトハ、困難ナ事情ニアルヤウニ承知致シテ居リマス

○長田委員 少シク腑ニ落チナイ點ガアリマスケレドモ、是ハ是カラ後ニ御同情ヲ願ハナケレバナラヌ問題デアリマスカラ、此程度ニ私ハ止メテ置キマス、更ニモウ一點ダケ御許ヲ願ヒマス、ソレハ此政府貸付金ノ方ノ問題ニ付テ伺フヤウニナリマスケレドモ、有名ナ西原借款ノ問題ガ聽キタイノデスガ、アノ西原借款ヲ此場合ニ説明シテ貰フコトハ出來マセヌデセウカ、委員長ヨリ御交渉ヲ願ヒタイト思ヒマス

○丹下委員長 御説明出來マスカ

○荒井政府委員 預金部長ガ出テ居マセヌノデ……

○丹下委員長 長田君如何デス、實ハ預金部長ガ先程モ申シマス通り運用委員會ニ出テ居ル、一時半カラ始マルノデ、ソレガ濟

マスト來レナイヤウデス、實ハ私モ質疑ガ致シタイ事ガアリマスケレドモ、預金部長ノ出席ヲ待ッテ居ルヤウナ譯デス、其機會ニ御尋ニナリマシタラ如何デスカ

○長田委員 宜シウゴサイマス

○松尾委員 私ハ此資料ニ付テ一寸モウ一遍御尋シタイノデスガ、今政府カラ配付ニナリマシタ資料ノ一番尻ノ頁ニアリマス「預金部政府補償不動産金融通融額調」此表ノ金額ハ預金部ノ資金ヲ不動産融資ヲシテ居ル、即チ日本勸業、農工銀行、北海道拓殖、是等ニ融通ヲシテ居ルノデアリマスガ、ソコデ七年、八年、九年ト年度割ニナツテ居リマス、日本勸業銀行ニ於キマシテハ七年度、八年度ハ金額ガ残ッテ居リマセヌカラ、此融通ヲ受ケル迄ハ自行ノ金ヲ以テ融資ヲシテ居ルト見テ宜カラウト思フノデアリマスケレドモ、念ノ爲ニ此點ヲ御伺致シタイ

○荒井政府委員 此預金部政府不動産金融資金融通額調、其中ニ載ッテ居リマス金額ハ、是ハ預金部カラ現實銀行ニ渡シタ金デアリマシテ、實際ノ融通額トハ違ッテ居ルノデアリマス、其差額ハ只今御述ノ通り、自行資金ヲ以テ賄ッテ居ルノデアリマス、後ニ至リマシテ是ハ又預金部カラ融通ヲ受ケ

ルト云フコトニナルグラウト思ヒマス

○松尾委員

ソコデ今御配付ニナリマシタ表ノ中ニハ、現ニ行ハレテ居ル融資額ノ表ノ配付ヲ受ケテ居リマセヌガ、中央金庫ノ方ハ現ニ不動産抵當附債擔保貸付ト云フモノハ七年、八年、年度割トシテ件數ト年度割ヲ此處ニ頂戴シテ居リマス、斯ウ云フモノヲ大藏省ノ方面カラモ貰ヘレバ貰ヒタイト思ヒマス、更ニ其時ニ銀行ヲ經ズ融通シテ居ル分ト、個人ニ融通シテ居ル分トヲ明瞭ニシテ載キタイト思ヒマス、是ハ材料トシテ私ノ方デ要求致シテ置キマス、ソレカラモウ一ツハ、先刻中央金庫ノ方ノ農林省ノ政府委員カラ、信用組合ノ監督ハ大藏ト農林ト兩省ガ監督シテ居ルト云フ御話ガアリマシタガ、私ハ是ハ農林省ノミガ監督シテ居ルノダト考ヘテ居リマシテ、私ガ間違ッテ居ルノデアリマス、然ラバ大藏省ハ信用組合ノ検査ト云フモノヲ、今日マデ御ヤリニナツタコトガアルノデアリマスカ、銀行信託會社等ニ對シテハ、十分ニ左様ナ御検査ヲシテ居ラレマス、ソコデ銀行信託會社ノ検査ヲヤラレルヤウニ、信用組合ニ對シテモ監督ノ責任ノ位置ニ在ラレル以上ハ、之ノ矢張検査等モ爲サツテ居ルト思フノデスガ、其點ヲ承リタイト思ヒマス

○荒井政府委員

只今ノ資料ノ問題デアリマスガ、是ハ前ニ此貸付金委員會ガ始マリマシテカラ直グニ配付致シマシタ、昨日モ一寸申シマシタガ、不動産融資及損失補償法ニ依ル融通ニ關スル調デアリマシテ、若シゴザイマセヌケレバ新ニ餘部ヲ差上ゲマス、ソレカラモウ一ツノ銀行ヲ通ジテ居ルモノト言ヒマスモノハ、銀行ガ不動産附抵當債權ヲ再擔保ニシマシテ勸業銀行カラ借りテ居ル分、ソレカラ個人ニ貸シテ居ル分ト云フモノニ付テハ、肩替リヲシテ居ル分、此區別ダト思ヒマスガ、是ハ早速作リマシテ差上ゲマス、ソレカラ監督ノ問題デアリマスガ、先程農林省ノ政府委員カラ申シマシタノハ、産業組合中央金庫ニ付キマシテ、是ハ農林、大藏兩省ノ監督ニ屬スル、サウ云フコトヲ申上ゲタト思ヒマス、信用組合ニ付キマシテハ市街地信用組合ダケガ農林、大藏兩省ノ關係デアリマス、普通ノ信用組合ハ農林省ノ專管ニナツテ居リマス、市街地信用組合ニ付キマシテハ、多分二百八十程アルグラウト思ヒマスガ、是モ最近出來ルダケ大藏省ト致シマシテハ検査モ勵行スルト云フコトニ致シマシテ、約半數位ノ検査ヲ致シテ居ルノデアリマス、追々全部ニ互ツテ検査ヲ勵行致シタイト考ヘテ居リ

マス

○長田委員

農林當局ニ伺ツテ置キタイトノデスガ、是ハ河野委員カラモ先日御伺ニナツテ居ル點デ略々分ツテ居ルト思ヒマスガ、頻リニ産業組合ノ方面カラ懇ヘテ参リマスガ、此場合ニモウ一遍確メテ置キタイトノデアリマス、此米穀ノ管理ノ法案ガ本院ニ懸テ居ル結果ト見エマシテ、盛ニ院外デハ運動ガ始マツテ居ル、白米商ノ運動ナドハ極メテ猛烈ニ行ハレツ、アル、ソコデ何カノ機會ニ農林大臣ガ御發言ニナツタノデハナイカト思フノデスガ、二ツノ點ニ付テ懇ヘテ参ツテ居ル、一ツハ産業組合ガ白米ノ販賣ヲ禁止セラレル虞ガアルト云フコト、今一ツハ産業組合ニ許サレタル特權ニ制限ヲ加ヘルト云フ聲ガアルコト、此二點ニ對シテ非常ニ恐怖シテ懇ヘテ参ツテ居ルノデアリマス、固ヨリ政府當局ニ於カレテハ、農村問題ノ連年深刻ナル不振状態ヲ懇ヘテ参ツタノデ、之ヲ恒久的ニ是正シテ、彼等ノ發展ヲ圖ルノニハ、ドウシテモ産業組合法ニ依ラネバナラヌト云フ達觀ノ御考ヲ實行セラレタノデアリマシテ、御蔭デ農村ノ問題モ此産業組合ヲ通シテ、極メテ良好ナル發達ヲ遂ゲツ、アルヤウニ、吾々ハ觀察シテ居ルノデアリマス、吾々ハ此農村ノ唯一

ノ生産品デアアル米ナルモノガ、青田デ賣買セラレタリ、或ハ資本家ニ依ツテ壟斷セラレテ居ル、殆ド生産費ヲ償ハナイ状態デ連年忍ンデ参ツタノガ、漸ク此組合ノ働キニ依ッテ之ヲ精白シテ賣ル、加工シテ賣ルト云フヤウナコトガ出來ルヤウニナツタト云フコトヲ、非常ニ喜ンデ居リマス、本來ナラバ農村ノ産物ハ、生産者自ラ價格ヲ付ケテ、之ヲ消費者ニ賣ルノガ當然デアリマス、其中間機關トシテ、長イ間白米商ト云フヤウナ人ガ之ヲ搾取シテ参ツテ、利益ヲ壟斷シテ参ツタト云フコトニ對シテハ、堪ヘ難キ苦痛デアッタノガ、漸ク近時は改良セラレント云フ曙光ヲ見テ喜ンデ居ッタノデアリマスガ、然ルニ偶、米穀自治管理法ノ通過ヲ冀フノ餘リ、白米商ノ生活ヲ脅サユナコトニナルカラト言ツテ、之ヲ制限セントスルヤウナ企ノアルコトヲ聞イテ、産業組合ガ非常ナル驚キヲ以テ、之ヲ懇ヘテ参ルト云フコトハ當然ダト思フノデアリマス、左様ナコトハ絶對ニ政府當局ニ於テハ御考ニナツテ居ラヌト考ヘマスケレドモ、此機會ニ現在ニ於ケル政府當局ノ御所見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス、又更ニ二點ノ方ノ産業組合ノ特權デアリマスガ、或ハ他ヨリ之ヲ見レバ、此産業組合ハ特權ガ餘リ過大デア

ト云フ懇ガアルト云フコトモ聞カヌデハアリマセヌガ、現在ニ於ケル産業組合ニ、此種ノ特權ヲ與ヘネバ、到底發達ハ考フルコトハ出來ヌト考ヘルノデアリマスカラ、此特權ヲ強キ意味ニ於テ之ヲ支持シテ、指導セネバナラヌト私共ハ考ヘテ居リマスガ、之ニ對シテ何等カノ制限ヲ加ヘテ、都會地ノ中小商工業者等ノ御機嫌ヲ取ルヤウナ方面ニ流レテ行カウト云フコトハ、堪ヘ難キ苦痛デアリ、産業組合ノ方々ノ恐怖ヲ、吾々ニ懇フル點モ聞イテ同情スベキモノガアルト考ヘマス、政府當局モ亦此點ニ對シテ、輕率ニ之ガ制限ヲスルト云フヤウナ御考ノナイト云フコトハ、私ハ信ジテ居リマスケレドモ、此機會ニ普ク農村ニ於ケル産業組合ノ諸氏ガ、安ンジテ其業務ニ従事シ、農村更生ノ完全ナル發達ガ出來ルヤウニ努力スルト云フコトヲ促シタイノデアリマス、此機會ニ此點ニ對シテモ、十分確カナ所ヲ御言明ヲ願フテ置キタイト考ヘルノデアリマス

○小平政府委員 産業組合ノ中ノ販賣組合ノ白米ノ販賣ニ付キマシテ、只今長田委員ヨリ御尋ガアリマシタガ、別ニ産業組合トシテ白米ノ販賣ヲ禁止スルト云フヤウナコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、又尙ホ

御質問ノ産業組合ノ特權ノ廢止ト云フコトニ付キマシテハ、産業組合ニ與ヘラレテ居リマス色々ノ免税ノ點デアリマストカ、其外ノ産業組合ニ利益ナル點ニ付キマシテ、之ヲ廢止スルトカ、制限スルトカ云フヤウナコトハ毛頭考ヘテ居ラナイノデゴザイマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○丹下委員長 マダ此兩案ニ付キマシテハ質疑ガ澤山殘ツテ居リマスガ、遺憾ナガラ今日ハ預金部長ガ出席サレマセヌノデ、質疑ガ出來ナイノデアリマスガ、銀行局長ダケデ何か御質疑ニナル事ガアリマシタラ、此場合御質疑ヲ願フテ宜シウゴザイマス——若シ質疑ガアリマセヌケレバ、併託ニナッテ居リマスル舊獨逸膠州租借地還付ニ關スル條約實施ニ伴フ損失ノ補償ニ關スル法律案、此議員提出ノ法律案ヲ此場合審議致シタイト考ヘマス、只今提案者ヲ呼ビニ行ッテ居リマスカラ、暫時此儘御休憩ヲ願ヒマス——立川君ニ一寸申上ゲマス、只今他ノ二法案ノ審議中デアリマスガ、質疑ノ都合ニ依リマシテ繰延バシテ、アナタノ御提出ニナッテ居リマス舊獨逸膠州租借地還付ニ關スル條約實施ニ伴フ損失ノ補償ニ關スル法律案、此審議ニ掛ッテ居リマス、提案ノ理由ヲ御説明ニナリマスナラバ、此際一應御

説明ニナッタ方が宜カラウト思ヒマス

○立川平君 本法案ニ付キマシテ大變便宜ノ御取計ヲ得マシテ、早く議題トナリマシタコトニ付テ厚ク御禮ヲ申上ゲマス、簡單ニ提案ノ趣旨ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、大體ニ於テ過般本會議デ申上ゲマシタ通りデアルノデアリマス、昨年六十五議會ニ膠州灣舊借地引渡ニ關スル條約實施ニ伴フ損害ノ補償ニ關スル法律案ト云フ名前ノ下ニ上程セラレ、可決セラレタモノト同様デアリマス、唯法律ノ名稱及内容ノ條文ノ字句ニ於キマシテ、法文トシテハ妥當デナイ點ヲ發見致シマシタカラ、其點ヲ訂正致シタノデアリマス、茲ニ此印刷物ヲ拜見致シマシテ重大ナ「ミス・プリント」ヲ發見致シマシタノデ、是ハ印刷ノ誤リデアルト思ヒマスガ、併シ此際訂正ヲ致シテ置キタイト思フノデアリマス、ソレハ第一條ノ三行目、

「個人又ハ山東懸案解決云々」ト云フノハ「個人又ハ會社カ」、即チ「會社カ」ト云フ字ガ脱落致シテ居リマス、是ハ勿論此通りデハ、意味ヲ成サナイノデアリマスガ、會社カ「ト云フ字ヲ當然入レテアッタ筈デアルノデアリマスカラ、此際サウ云フ風ニ訂正致シテ置キマスカラ御諒承ヲ願ヒマス

十年迄ノ約八年ノ間ト云フモノハ、即チ其當時ノ政府ノ方針ニ依リマスルト云フト、初メハ專管居留地ト云フモノヲ置ク方針ダッタノガ、後ニ共同居留地トイフヤウナ風ニ變リマシタケレドモ、何レニ致シマシテモ此對獨塊戰爭ノ結果占領シマシタ此地ト云フモノハ、日本ノ政府ト致シマシテハ、即チ日本ノ勢力範圍ヲ其處ヘ植付ケルト云フ其當時ノ方針デアッタコトハ間違ナイノデアリマス、具體的ノ例ヲ申上ゲマシテモ、例ヘバ李村ト云フ所ニ農事試驗場ヲ置イタリ、或ハ又本郷第三代目ノ青島守備司令官ガ離宮ヲ造營スルト云フ意味ノコトヲ聲明セラレタ、總テ是等ノ事實カラ考ヘマシテモ、其當時ノ政府ノ方針ト云フモノハ、永久ニ其土地ヲ日本ノ勢力範圍ニ置イテ、日本人ヲ其處ヘ移植シテ仕事ヲサセルト云フコトニ一定シテ居ッタト云フコトハ疑フベカラザル事實デアリマス、此政府ノ方針ニ從ヒマシテ、此政府ノ慾望ニ依リマシテ、多數ノ農民ガ其地ニ移住ヲ致シマシテ、或ハ又其灣内ニ養貝事業ヲ營ミマシテ、多クノ資本ト勞力トヲ投下シタノデアリマス、所ガ大正十年ノ華盛頓條約ニ於ケル山東懸案解決ニ關スル條約ト云フモノ、及ビ其後

ノ北京ニ於ケル山東懸案細目協定ト云フモ

ノニ依リマシテ、其方針ガ一變シテ、即チソレ等ノモノヲ、ソレ等ノ土地ヲ支那ニ還付シタノデアリマス、勿論ソレ等ノ農業地等ト云フモノハ、支那ノ政府カラ租借ヲシテ居ッタニハ違ヒアリマセヌケレドモ、ソレガ支那ニ還付サレマシタ結果ト致シマシテ、事實上其農場ト云フモノ、或ハ養員事業ト云フモノヲ保護スルコトガ出來ナクナリマシテ、即チ支那ノ土民、或ハ又匪賊ト云フヤウナ者ニ荒サレテ、今日デハ投下シタ資本モ勞力モ、全ク空ニ歸シテシマッタ云フヤウナ状態デアアルノデアリマス、是ハ政府ノ方針ヲ信ジテ、サウシテ折角其處マデ築上ゲタ所ノモノヲ、政府ノ方針ガ一變シタ結果トシテ無駄ニシテシマッタ云フコトハ、ドウシテモ國家トシテハ黙ッテ見テ居ル譯ニハ行カナイト思フノデアリマス、斯ウ云フ者ニ對スル賠償ト云フモノハ、獨リ今回始ツタモノデナクテ、有ユル場合ニ於テ從來賠償シテ居ッタ例ト云フモノハ澤山アルノデアリマス、近クハ尼港ノ事件ニ於テモ賠償ヲサレルコトニ決定サレタ筈デアアルノデアリマス、サウ云フ場合ニ總テノ事件ニ對シテ賠償サレ、又此膠州灣ニ於キマシテモ、例ヘバ鹽業ニ從事シテ居ッタ者ニハ多大ナル賠償モ既ニサレテ居ル、其他ノ者

ニ對シテモ賠償サレテ居ル、獨リ農業者及養員業者ニ對スル賠償ガ、取殘サレタ形ニナツテ居ルト云フコトハ洵ニ不公平デアリ、其人々ニ對シテ慘酷ノコトデアルト思フノデアリマス、デアリマスルカラソレ等ニ對シテ國家トシテ補償ヲシテ呉レト云フノガ、本法律案ノ趣旨デアリマス、補償ノ金額ヲ三百七十五萬圓以內ト致シマシタ算定ノ基礎ハ、一坪一圓五十錢ト云フ評價ヲ致シマシテ、二百二十六萬四百七十五坪、ソレニ對スル補償金ヲ計算シ、其外養員事業ナドニ對スル補償金ヲ加算シテ三百七十五萬圓以內ニ於テ、其實際ノ補償金ハ補償審査會ノ審査ヲ經テ爲サレタイト云フノデアリマスカラ、是ハ公正ニ其補償ヲ爲スコトガ出來ルト思フノデアリマス、以上ノ次第デアリマスカラ、何卒今回此委員會ニ於カレマシテモ、滿場一致御贊成ヲ得タイト存ジマス、且ツ此機會ニ政府ノ之ニ對スル御見解ヲ伺ヒタイト存ジマス

○松本政府委員 只今審議ヲ開始サレマシタ議案ニ對スル立川君ノ御説明ヲ承リマスト、是ニ付テ政府ノ所見ヲ聞キタイト云フコトデアリマスガ、膠州灣ノ舊獨逸租借地ニ於テ農業ヲ營ンデ居ッタ者ノ氣ノ毒ナ情況ハ、只今立川君ノ仰セニナツタ通りダト

存ジテ居リマス、只今モ御話ニナツタ膠州灣舊獨逸租借地ニ對スル政府ノ方針ハ屢變リマシテ、其爲ニ當然此地ニ長ク勢力ヲ占メテ、平穩且ツ無事ニ農業ガ繼續出來ルト思ッテ投資ヲシ、事業ヲ開始シタ農民ハ、其後其經營力出來ナクナツタト云フコトハ、洵ニ御氣ノ毒ノコトダト存ジテ居リマス、斯ウ云フ國策ノ變更ニ因ッテ損害ヲ蒙ルコトニナツタ人々ニ對シテハ、相當ノ賠償ヲシタラ宜カラウト云フ風ノ御意見デアリマシテハ、外務省ト致シマシテハ、只今立川君ノ仰セニナツタヤウナ限度ト申シマスカ、サウ云フ趣旨ノ賠償ト云フコトニ付テハ、遽ニ御同意ヲ致兼ネルト存ジマス、併シ從來外國ニ於テ色々ノ事業ヲシテ居ッタ者ガ、事變等ノ爲ニ損害ヲ蒙ツタ、之ニ對シテ救恤ヲシタト云フ風ナ實例カラ見マシテ、是等ノ人々ニ對シテハ何等カノ補ヒヲシテヤルノガ妥當ノコトダト云フ風ニ感ジテ居リマス、但シ今ノ日本ノ財政ノ狀況其他カラ考ヘマシテ、然ラバ直チニ此法律案ガ議會ヲ通過タナラバ、之ニ對スル補償ナリ、賠償ナリ、救恤ナリガ出來ルカト云フコトニナリマシレバ、是ハ更ニ國政全般ノ上カラ慎重ニ研究ヲ致シテ見タイト存ジマスガ、趣旨ニ於テハ同感ヲ表スルニ吝カナラザル次第デア

リマスト共ニ、洵ニ御氣ノ毒ナコトダト存ジテ居リマス、一應是ダケノ意見ヲ申上ゲテ置キマス

○立川平君 本法律案ノ趣旨ニ於テ外務省ガ御贊成下サツタ點ニ付テハ洵ニ感謝致シマス、又サウアルベキガ當然デアラウト存ジマス、唯、只今松本政府委員ノ御言葉ノ中ニ、同意致兼ネルト云フ點ガアッタト思ヒマスカ、ソレハ恐ラク補償金ノ金額デアラウト存ジマスカ

○松本政府委員 其通りデアリマス、補償金ノ金額トソレカラ補償金ノ割出シノ算定デゴザイマス、ソレカラ補償ト仰シヤイマシタカ、賠償ト仰シヤイマシタカ存ジマセヌガ、補償ト云フ建前デ此事柄ヲ取扱フコトハ如何カト存ジマス、先程モ例ニ御引ニナリマシタ尼港事件ナドハ補償ト云フコトデナクシテ、多分救恤ト云フ風ナ意味ノコトデアッタラウト存ジテ居リマス、詰リ是ハ國家ニ於テ賠償スベキモノダト云フ風ナ建前ニハ遽ニ御同意申上ゲ兼ネルト存ジテ居リマス

○立川平君 政府ノ御考ハ能ク分リマシタ、併シ金額ノ點ニ付キマシテハ私共ハ提案者ト致シマシテハ、是モ不正確、不當ナモノトハ實ハ存ジテ居リマセヌ、デアリマ

スルカラ國家ノ負擔ノ最高限度ヲ定メテ、而モ其以内ニ於テ、補償審査會ノ審査ヲ經テヤルノデアリマスカラ、強チ不能ヲ強ヒルモノデハナイト思フノデアリマス、尙ホ國家ガ補償スルト云フノハ如何デアルカ、賠償スベキ筋合デアルカドウカト云フ法律ノ問題ニ付キマシテ、サウ云フコトニ拘泥シテ、實際是等ノ人が救済サレナイト云フコトニナリマスト云フト、甚ダ言葉ニ拘泥シテ、或ハ又法理ニ拘泥シテ實際上ノ救済ガ出來ナイト云フノハ、遺憾ニ存ズルノデアリマシテ、私共ハ補償金ト申シテ居リマスガ、是ハ政府トシテハ救恤デアレバ爲シ得ルト云フ御考デアリ、且ツ委員會ニ於ケルサウ云フ御考デアリマスナラバ、サウ云フ點ニ付テハ敢テ提案者ハ固執ハ致シマセヌ、併シ提案者ト致シマシテハ、此條文デ宜シイト考ヘタカラ、之ヲ提案シテ趣意デアリマス、何卒委員會ニ於カレマシテハ御審議ノ上、ドウカ此趣旨ニ鑑ミマシテ、御可決アランコトヲ希望致シマシテ、提案ノ説明ヲ終リマス

○小谷委員 丁度松本參與官ガ見エテ居リマスルカラ、此機會ニ此問題ト同時ニ之ニ關聯シテ問題ニ付テ、少シバカリ政府ノ所見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、此膠州灣

ノ農業問題ニ對スル法律案ハ、實ハ法律案トシテハ私ガ第一回ニ提案シタノデアリマス、所ガ實ハ私ガ青島ニズット居リマス爲ニ、如何ニモ利害關係デモ件ツテ居ルヤウニ思ハレルコトヲ非常ニ慮レマシタノデ、私ハ提案者タルコトヲ辭退シマシテ、此ノ議會ニ出マシタ時分ニハ、久山君ガ提案理由ノ説明ヲサレタノデアリマスルガ、併シ私ハ青島ニ居リマス爲ニ實情ハ一番能ク知ッテ居リマス、此青島還付ニ伴フ鹽田業者ニ補償シタ内容ヲ、參考資料トシテ要求シタノハ、其理由デアリマスガ、鹽田業者ニハ千萬圓カラノ金ガ出テ居ルノデアリマス、同ジヤウニ青島ニ行ッテ仕事ヲシテ居ッタ人間ノ中、鹽田業者ダケハ運動ノ仕方ガ旨カッタカラ、千萬圓ノ金ヲ貰ッタ、農業ヲヤツテ居ッタ連中ハ運動ノ仕方ガ拙カッタカラ、政府ノ恩典ニ少シモ浴シナカッタ、特ニ私ハ自分ノ事ヲ申上ゲテハ甚ダ恐入リマスケレドモ、山東鐵道相手ノ商賣ヲヤツテ居リマス者ハ、山東鐵道ガ還付サレタバカリニ、商賣ガ立タナクナツテシマッタノデアリマス、私共ガモウ少シ政治運動ト云フヤウナコトニ理解ヲ有ッテ居リマシタナラバ、吾々ハ確ニ補償シテ貰フ資格ノアッタ一人デアリマス、營業ヲ奪ハレテシマッタノデアリマス、併ナ

ガラ今更私共ハサウ云フ自分ノ愚痴ハ零シマセヌ、併ナガラ兎ニ角斯ウ云フ事情ニ居ル者ニ對シテハ、補償ト云フコトガ政府ノ體面上工合ガ惡ケレバ、救恤デモ何デモ宜シウゴザイマスガ、一日モ早クドウニカシテヤツテ貰ヒタイト思フノデス、現ニ農業ヲヤツテ居ッタリ、或ハ洋灰事業ヲヤツテ居ッタ者デ、今日路頭ニ迷ッテ居ル者ガ随分アル、殆ド氣違ノヤウニナツテ居ル者モ随分アリマス、私共屢々サウ云フ連中ニ色々ナ話ヲ聽カサレテ、洵ニ同情ニ堪ヘナイ、此意味ニ於テ政府モ洵ニ氣ノ毒ダト云フ考ヲ有ッテ戴イテ居ルト云フノデ、私共モ其點ハ非常ニ諒ト致シマスガ、ドウモ氣ノ毒ダト云フ考ヲ有ッテ居ルバカリデ、何時マデモ打棄テ置イテ戴キマス、其中ニハ死ンデシマッタリ何カシテ、モウ同情シテ貰ッテモ何ニモナラヌヤウナコトニナル者ガ随分居ルノデスカラ、一日モ早く之ヲ具體化スルヤウニ御盡力ガ願ヒタイト思ヒマス、現ニ昨年カ一昨年、外務省デハ斯ウ云フヤウナヤ、コシイモノガ澤山アルノデ、サウ云フ者ニ對シテ一遍帳消ヲシテシマハウト云フノデ、ザット千萬圓バカリノ豫算ヲ計上サレタ、所ガ軍部ノ方ノ豫算ニ壓倒セラレテ、到頭ソレガモノニナラナカッタト云フ話ヲ

聞イテ居リマスガ、マア一部分々々デモ宜シウゴザイマスカラ、是非一日モ早くソレヲ具體化スルヤウニ御盡力願ヒタイノデアリマス、サウシテ是ハ今ノ膠州灣ノ問題トハ一寸離レマスケレドモガ、丁度松本君ノ御出ニナツテ居ル機會デスカラ、是モ序ニ御願シテ置キタイノデスガ、政府貸付金ノ詰リ海外ニ對スルモノ、其中デ、マア私ハ一番實情ヲ能ク知ッテ居ル人間デスカラ、青島ノ三百萬圓ノ低利資金、是ナンカハ議會ヲ通過シマス時分ノ名目ハ、山東省ニ於ケル日本人ノ經濟上ノ實力ヲ維持スルト云フコトノ爲ニ出テ居ル金ナンデス、今申シマスル通りニ鹽田業者ニハ千萬圓カラノ金ガ出テ居ル、補償金デ之ヲヤリ放シナンデス、所ガ彼此レ二萬人ノ在留民ノ中ノ鹽田業者ト云フ者ハ、其中デホンノ一部分デス、ソレガ千萬圓ノ金ヲ貰ッテ逃ゲテシマフ、所ガ残りノ彼此レ二萬人近クノ人間ハ、何等政府カラドウニモシテ貰フコトガ出來ナカッタ、國策ノ犠牲ニナッタノダト云フ美名ノ下ニ、マア我慢シロト云フ譯デ押付ケラレテシマッタノデス、私ハ其當時專管居留地運動、低利資金運動ヲ續ケテヤツテ居テ、ソレガ政治運動ニ入ル入口ニナッタ譯デアリマスガ、ア、云フ慘澹タルヤリ方ヲセラレ

テハ、此狭イ日本ニ毎年百萬人カラノ人間
 ガ殖エテ行ッテ、大ニ海外ニ發展シナケレバ
 ナラヌノニ、斯ウ云フ退嬰萎縮ノヤリ方ヲ
 シテ居ッタノデハ、日本ノ國家ハ自滅ヲ俟ツ
 ヨリ外ハナイト云フコトガ、私ノ政治家ニ
 ナラウト決心シタ動機ナンデアリマス、今
 御話ガ出テ居リマシタ本郷司令官ノ如キ
 ハ、現ニ片倉組ノ製絲工場ヲ作ル時分ニ私
 ハ一緒ニ土地ヲ貰ニ行ッテ、其時ニ本郷司令
 官ハドウ言ハレタカト云フト、支那ガ還セ
 ト云フ時分ニ、日本人ガ來テカラ何ニモ仕
 事ヲシテ居ラヌト云フノデハ、文句ノ付ケ
 ヤウガナイデヤナイカ、ダカラ日本人ハド
 シ〜資本ヲ下シテヤラナケレバナラス、
 青島ヲ還スコトハ斷ジテナイ、日本ノ勢力
 範圍デナイヤウニスルヤウナコトハ斷ジテ
 ナイ、是ハ現ニ私ガ本郷司令官カラ直接聞
 イタ事ナンデアル、サウ云フ工合ニシテ、
 サウシテ資本案ヲ招致シテ、ヤレ〜ト云ッ
 テヤラシテ置イテ、サウシテ青島還付ト云フ
 コトニナツタカラ、私ハ本郷司令官ニ談判ニ
 行ッテ、現ニ私ニ直接斯ウ云フ事ヲ仰シヤッ
 タデハナイカト云ッテ所ガ、其時ノ本郷司令
 官ノ話ハ頗ル振ッテ居ル、俺ガ司令官デアッ
 タナラバソナ馬鹿ナコトハシナイ、今日
 ハ責任アル地位ニ居ラナイカラ、ドウニモ

出來ナイデヤナイカ、吾々在留民トシテ、其
 當時ノ 陛下ノ御名代ト想ッテ居ル司令官
 ノ仰シヤルコトハ、吾々ハサウダト信ゼザ
 ルヲ得ナイノデアリマス、所ガサウ云フコ
 トヲ言ハレテ突離サレタ譯デアル、サウ云
 フヤウニ體裁ハ非常ニ宜イ、國策ノ犠牲ニ
 ナルト言ヘバ體裁ハ宜イガ、サウ云フ工合
 ニ國家ノ爲ニ酷イ目ニ會ッタ人間デゴザイ
 マスカラ、此農業團體ニ對シテモ、一ツ考
 ヘテ貰ハナケレバナラスト同時ニ、アノ三
 百萬圓ノ低利資金、是ハ實際ヲ言フト救濟
 フ意味シタトカ何トカ言ヒマス、借リテ
 居ル人間ガ返サナイコトニナツテハ困ルカ
 ラ、ソナコトハ私共ハ口ニ出シテハ言ヒ
 マセスケレドモガ、併シ政府カラ出シテ貰
 フ時分ニサウ云フ意味ガ確ニ合マレテ居
 タノデス、此間頃カラ何億ト云フ震災ニ關
 スル金ノ問題ガ非常ニ喧シウゴザイマシタ
 ガ、金額モ非常ニ少イシ、ソレカラ又事情
 ニ於テモマア地震デヤラレタノニ較ベテ見
 ルト、多少違フ事情ガアリマスルカラ、私
 ハ黙ッテ皆様ノ御説ヲ傾聴シテ居ッタノデア
 リマス、ケレドモ又考ヘ様ニ依ッテハ、地震
 ハ天災デゴザイマスカラ仕方ガアリマセ
 スケレドモガ、此青島邊リニ行ッテ居ル人
 間ハ是ハ人造地震ニヤラレタノデス、本當

ノ地震ヨリカモット可哀想ナモノデス、掛ラ
 ナクテモ宜イ地震ニ態ト掛ラレタ、良ニ嵌ッ
 タヤウナ恰好ニナツテ居ルノデスカラ、兎ニ
 角震災ノ爲ノ色々ナ條件ヲ緩和シテ、是マデ
 ヨリカ貸付條件ヲ樂ニシテヤルト云フ御話
 モ聞イテ居リマス、マア震災ニ對スルモノト
 同ジヤウナ工合ニ、青島邊リノ低利資金モ取
 扱願ヒ、均霑スルコトガ出來ルモノダト善意
 ニ解釋シテ、私ハ是マデ質問モ何モンテ居リ
 マセズデシタケレドモガ、サウ云フ事情デア
 リマスカラ、先ヅ農業團ニ對スル方ノ問題ハ、
 今仰シヤツタ通りノ御答デ宜イ、同時ニ此三
 百萬圓ノ低利資金ノ方ハ表ヲ御覽ニナレバ分
 ル通りニ、青島ノ低利資金ダケハ正直ニ金
 利六分宛ヲ納メテ居ル、サウシテ三百萬圓
 借リタモノニ對シテ、十年間ニ百萬圓綺麗
 ニ利子ヲ納メテ居リマス、ソレガ兎ニ角十
 年ノ期限ガ來テ全部返サナケレバナラスコ
 トニナツタノデス、所ガ今返セバ返セル、三
 百萬ノ金ヲ直グ返セト言ハレ、バ返スコト
 ハ出來ル、ソレハ地價ガ非常ニ暴騰シテ居
 リマス、暴騰シテ居リマスカラ、土地ヲ賣ッ
 テ返セバ返セルガ、其代リソレハ日本人デ
 ハ買ヘルヤウナ人間ガナイカラ、結局支那
 人ヤ外國人ニ賣ッテシマフコトニナル、サウ
 スルト最初ノ日本人ノ經濟上ノ地位ヲ擁護

スル爲ニ出シタト云フ趣旨ハ、少シモ通ラ
 ナイコトニナル、ソレデドウシテモ三百萬
 圓ヲ返セト云フコトナラ、今日騰貴シタ不
 動産ヲ維持スルコトガ出來ナイト云フノ
 デ、政府ニ歎願シテ——特ニ私ガ此文化事
 業ニ對スル資料ヲ要求シタノハ、其點デア
 リマスケレドモ、實ハ青島ニ居ル連中ハ一
 番酷イ犠牲ヲ拂ッテ居ル、此文化事業ニ入ッ
 テ居ル金ハ、大部分青島カラ持ッテ來テ居ル
 金デアリマス、膠濟鐵道、其當時ノ山東鐵道
 ヲ四千萬圓デ賣ッテ、其四千萬圓ノ利子六分
 ガ、支那側カラ一年ニ二百四十萬圓宛入ル、
 アノ拂ヒ汚イ支那カラ、アノ膠濟鐵道ノ利
 子ダケハ、毎年キチン〜二百四十萬圓
 宛山東カラ日本ニ入ッテ來ル、ソレヲ此方デ
 ハ文化事業トカ何トカ勝手ニ御使ヒナツテ
 シマツテ、サウシテ青島ノ方デハ僅ニ三百萬
 圓、十年据置ト云フ金ヲ貸シテ貰ッタバカリ
 ニ——マア御人ガ好イ人間ガ集マツテ居ッ
 タカラ、サウ云フコトニナツタノデ、モウ少シ
 政治ニ慣レタ人間デアツタナラバ、コンナ事
 ニナラスト思ヒマスガ、今更ドウスルコト
 モ出來マセスガ、併シ兎モ角サウ云フ金デ
 アルノデアリマス、然ルニ滿洲問題ガ起ッテ
 ア、云フコトニナツタノダカラ、北支那ニモ
 大ニ經濟的ニ伸ビナケレバナラス、ソレニ

ハ金方足ラナイカラ、モウ少シ金ヲ融通シテ貫ヒタイト言ッテ、此前ニ青島ノ方ノ連中ガ來テ御願シタガ中々出來マセヌデ、到頭最後ニ東拓ガ百萬圓持ッテ行ッテ出シテ呉レ、ソレカラ朝鮮銀行ガ五十萬圓持ッテ行ッテ出シテ呉レテ、サウシテ不動産ヲ漸ク日本人ノ手ニ持ッテ、出來ルダケ外國人ノ手ニ渡サヌヨウニシテ居ルト云フ状態デアリマスガ、隨テ此三百萬圓ト云フ今借リテ居ル金、ソレハ期限ハ來テ居リマスケレドモガ、丁度震災ノ金ト同ジヤウナ風ニ相當政府ハ之ニ對シテハ考慮シテ、サウシテ條件ヲ緩和シテ戴キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレハサウ云フ工合ニ解釋シテ差支ナイダラウト思ヒマスガ、差支ナイト云フ一言ヲ聞カシテ戴キタイト思フノデアリマス

○松本政府委員 只今小谷サンノ御質問ニ一應御答申上ゲマス、初メノ點ハ私ノ答辯ヲ要求サレタノカ、或ハサウデナイトモ思ヒマスガ、所謂農業經營ヲ目的トスル人々ニ對スル何カ政府トシテ適當ナ補償ヲスルトカ、救恤ヲスルトカ云フコトニ付テハ、先刻提案者デアアル立川君ニ御答シタト同様デアリマスガ、先刻御話ノ中ニモゴザイマシタヤウニ、支那其他ニ於ケル斯ウ云フヤウナ色々ノ事變ト申シマスカ、色々ノ事件ニ依ッテ損害ヲ蒙ッタ人ニ對シテ、補償救恤ヲ致シタイト云フコトハ、多年ノ外務省ノ意見デゴザイマシテ、幸ニ本年ノ議會ニ於キマシテ、尼港「オホーツク」事件、其他支那事件ニ依ッテ損害ヲ蒙ッタ者ニ對スル救恤ノ豫算ヲ御協贊ヲ願ヒマシタ、是ハ今年ト來年トニ互ッテ、二百五十萬圓ヲ繼續配付スルト云フコトニナリマシタ、ソレデ多少デモ引掛リノアルモノデ殘ルモノハ此青島ノ問題ダケナノデゴザイマス、サウ致シマスト云フト私共ノ感じカラ申セバ、他ノ者ハ兎ニ角不満足ナガラモ、一應ハ補償ヲ貫ヒ救恤シテ貫ッテ、山東ノ問題ニ關係シテ居ッタ者ダケハ、依然トシテ氣ノ毒ナ状態ニ居ルト云フコトハ、ソレコソ最モ氣ノ毒ナノデアリマスカラ、將來ハ斯ウ云フ方面ニ當然進マナケレバナラスト、斯様ニ感じテ居ル次第デアリマス、次ニハ青島ニ於ケル貸付金ノ三百萬圓ニ付テモ御尋デゴザイマシタ、此三百萬圓ハマア是モ青島ヲ還付スルニ付テ、非常ニ氣ノ毒ナ状態ニナッタ人ニ對スル貸付金ト云フコトニナッテ居リマスガ、内容ハ御承知ノ通り、支那カラ取ッテ鹽業竝ニ青島公有財産ノ賠償金ノ中ノ現金二百萬圓ト、ソレカラ青島引繼ノ時ニ、一般會計ニ繰入ルベキコトニナッテ居ッタ青島ニ

殘ッテ居ッタ百萬圓、ソレヲ貸付ケタモノデアリマスカラ、他ノ貸付金ト多少事情ガ違ッテ居ルト思ヒマス、隨テ是ハ期限ガ來タラ直グ取立ニナルト云フヤウナコトモ、相當考慮シテ宜イ問題デハナイカト思ッテ居リマス、現ニ昭和八年ノ十一月デゴザイマシタカ、此元金ヲ返濟スベキ期限ガ參リマシテ、ソレニ對シマシテ青島ノ居留民團カラ、更ニ之ヲ延期シテ呉レト云フ風ナ御希望モアリマシテ、外務省トシテハ至極御尤ナ事ダト云フヤウナ感じヲ以チマシテ、ソレノレ大藏省ニ向ッテモ相當交渉シテ居ッタノデゴザイマス、併シ大藏省ノ建前トシテハ、行政處分ニ依ッテ相當條件ヲ緩和スルトカ、或ハ此貸付金ノ償還ノ年限ヲ延期スルトカ云フコトハ致シ兼ネルト云フコトデゴザイマシテ、其他ノ一般ノ貸付金ト一緒ニ、之ヲ條件ヲ緩和スルナリ、或ハ償還ノ期限ヲ延長スルナリ、ソレノノ處分ヲ致シタイト云フコトヲ申サレマシテ、只今此委員會デ御審議ヲ願ッテ居ル法案ヲ出スコトニナッタ一ツノ理由ハ、ソコニ存シテ居ルト考ヘテ居リマス、隨テ此委員會ニ於テ、只今政府ガ御協贊ヲ願ッテ居ル法案ガ、幸ニ御協贊ヲ得マシテ、更ニ是ガソレノノ手續ヲ經テ施行セラレルコトニナリマシタナ

ラバ、只今御趣旨ヲ御話ニナッタヤウニ、種々外務省ガ從來考ヘテ居ルヤウナ方針ニ依ッテ、適當ニ此問題ヲ解決致シタイト、青島ニ於ケル所ノ居留民ノ狀況、更ニ青島竝ニ北支方面ニ向ッテ日本人ガ發展シナケレバナラナイト云フ實情、サウ云フコトカラ考ヘテ、適當ナル所ノ處置ガ必ズ付クノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○小谷委員 モウ少シ色々ナ方面ニ付テ聽イテ見タイトモ外務省ニアルノデス、西原借款ノ問題デスガ、又御尋スル機會モアルカト思ヒマスカラ、其時分デモ宜シイノデスガ、唯時間ノ都合デ今ヤッタ方ガ宜ケレバ、今御尋シタイト思ヒマス、今ヨリ其機會ノ方ガ宜イト云フノデアレバ、其機會ニ於テシタイト思ヒマスガ、委員長及皆様ノ御意見ヲ御聽キシタイト思ヒマス

○丹下委員長 如何デゴザイマスカ、曩ニ留保シテアリマスル二案ノ審議ガ停頓致シテ居リマスカラ、今日ハ只今議題トナッテ居リマスル問題ダケ、大體質疑ノ終了マデ進ンデ置キタイト思ヒマスカラ、之ニ關聯シタモノデアアルナラバ、此際此問題ノ質疑ヲ續ケテ戴クコトニシテハ如何デスカ——別ニ御異議モナイヤウデゴザイマスカラ、此際續ケマス

○小谷委員 少シはハコヂツケノヤウナ工合ニナルカモ知レマセヌケレドモ、併シ今申シマヌヤウナ工合ニ、今ノ日本ノ文化事業ノ金ノ大部分ガ、山東鐵道ヲ支那側ニ賣リマシタ四千萬圓ノ金ノ金利、ソレガ毎年二百四十萬圓宛入ッテ來ルノガ、此文化事業ノ大部重要ナル資金ニナッテ居ル譯デアリマス、ソレデ今申上ゲマシタヤウナ工合ニ、文化事業ノ金ヲ其儘ト云フ譯ニハ行カヌカモ分リマセヌガ、政府トシテハ今松本君ノ御話ノヤウニ、北支那方面ニ對シテモ日本人ガ發展スル上ニ於テ、相當ノ援助ノ必要ガアルト云フコトモ認メテ居ラレルヤウデアリマスガ、此機會ニ何トカ外務省アタリモ研究シテ見テ、去年デスカ百萬圓位出シテ貰ヒタイトカ、千萬圓位ノ金融機關ヲ作ッテ貰ヒタイト云フコトヲ、北支商工會議所ナドデ陳情シタコトモアルヤウニ思ヒマスガ、サウ云フ方面ニ少シ努力シテ戴クコトハ出來ナイノデセウカ、詰リ經濟援助ニ對シテ、外務省アタリガ大ニ支持シテ戴クコトガ出來ナイモノデアリマセウカ、サウ云フコトニ對スル御研究ガアリマスレバ、其結果ヲ一ツ聞カセテ戴キタイト思ヒマス

○松本政府委員 對支文化事業ノコトニ付テノ御意見デアリマスガ、對支文化事業ノ

資金ハ、私ガ申上ゲル迄モナク御承知ノ通り一番主ナルモノハ、北清事變ノ賠償金デゴザイマシテ、ソレニ此山東鐵道ノ國庫證券ノ償還金、更ニ青島公有財産等ノ償還金ガ入ッテ居ル譯デアリマスガ、青島公有財産ノ方ハ、御承知ノ通り只今其繰入ハ止ッテ居リマス、山東鐵道ノ方ハ成程入ッテ來マス、併シ此方ハ是亦議會デ御協贊ヲ願ッテ居ル所謂對支文化事業特別會計ニナッテ居リマシテ、是ハ學ゲテ對支文化事業ニ使フト云フコトデアリマシテ、先般對支文化事業ニ意外ナ剩餘金詰リ爲替差益ニ依ル意外ナ剩餘金ガアリマスノデ、之ヲ一時國際文化事業ニ振替使用スルコトニ御協贊ヲ願ッテ居リマスケレドモ、之ニ對シテモ貴衆兩院デ隨分手嚴シイ御意見ヲ拜聽致シマシテ、斯ウ云フ文化事業ニ使フトコトニ決メテ居ル金ヲ、假令不時ノ剩餘金ガアルト云ッテモ、更ニ特別會計ニ餘裕ガアルカラト云ッテ、振替使用デアルトハ言ヒナガラ、他ノ事業ニ振向ケルコトハ穩デナイデハナイカト云フヤウナ御意見ヲ戴キマシタ、洵ニ私共トシテ御尤ノコトト存ジテ居ル次第デアリマス、隨テ折角ノ御意見デゴザイマシタケレドモ、對支文化事業ノ方ニ繰入レラレテ居ル所ノ山東ノ方面カラ來ル收入ヲ、他ノ事業

ノ爲ニ振替ヘルト云フコトハ、是ハ致シ兼ネルコトヲ御諒承テ願ヒタイト思ヒマス

○小谷委員 ソレハ吾々直接外務省ニ交渉シタ時分ニモサウ云フ御返事デ、到底其方デハイカスト思ッテ居リマス、併シサウ云フヤウナ工合ニ犧牲ハ山東ニ居ル日本人ガ一番多ク拂ッテ、サウシテ上ガル金ハ殆下此方ヘ持ッテ歸ッテ、文化事業ニ使ッテ居ラレルト云フヤウナ關係ニナッテ居リマスカラ、其事情ヲ酌量シテ、サウシテ特ニ是カラ北支那方面ニ經濟的ニ大ニ仲ビナケレバナラヌト云フ關係カラ、何等カ一ツ此方面ニ仲ビ得ルヨウニ、東拓ガ百萬圓出シテ呉レルカ、或ハ朝鮮銀行ガ五十萬圓出シテ呉レルヤウナ風ニナッテ居リマスカラ、政府自身トシテモ何カ適當ニ考慮シテ、山東方面ニ對スル經濟工作ヲヤリ易イヤウナ風ニ、御援助願フト云フ言葉ダケデモ聽イテ置キタイト思フノデアリマス

○松本政府委員 只今ノ御尋デゴザイマスガ、是ハ私共ハ外務省ノ方針ヲ代辯スルダケノ勇氣ハゴザイマセヌガ、率直ニ私共ノ感じテ居ルコトヲ申上ゲマスレバ、一體此山東ノ總テノ權利ナリ、日本ノ占領地ナリ、引繼ノ當時ハ今日ノ日本ノ外交トハ、外交ノ遣り方ガ全然違ッテ居ッタノデアリマ

シテ、隨テ御氣ノ毒ナ人ガ澤山出來タ、若シ今日ノヤウナ對外方針デアレバ、山東方面ニ居ル方モ、斯シナ慘澹タル所ノ犧牲ヲ拂フ必要ハナカッタノデアラウト思フノデアリマシテ、洵ニ御氣ノ毒ニ存ジテ居リマス、隨テ政府ト致シマシテモ、何カ適當ナ之ヲ援助スル途ガアレバ、援助スルト云フコトニ付テ、私ハ決シテ躊躇シナイダラウト存ジテ居リマス、唯政府ノコトデゴザイマスカラ、法律トカ規則ダトカ云フコトニ付テハ拘束ヲ受ケルノデアリマスカラ、其拘束ヲ受ケル範圍ニ於テ何カ適當ナ方策ヲ研究シテ、サウシテ青島ナリ、山東ナリニ居ル所ノ、此非常ニ御氣ノ毒ナ結果ヲ見テ居ル人々ニ對シテハ、相當ノコトガ出來レバ宜イト考ヘテ居リマス、小谷君ノ如キ親シク山東ニ居ラレテ、山東ノ事情ニモ通ゼラレ、更ニ御自分トシテモ色々此地方ノ事ニ付テ御心配ニナッテ居ラレル方カラ、何カ政府トシテヤッテ宜イヤウナ、ヤリ易イヤウナ適當ナ御名案デモ戴ケマスレバ、洵ニ仕合セダト存ジテ居リマス

○小谷委員 非常ニ結構ナ御言葉ヲ戴キマシテ有難ウ存ジマス、吾々モ色々ナ方法ヲ考ヘテ、サウシテ外務省アタリノ支援ヲ得マシテ、大ニ北支那方面ニ於ケル經濟進出

ノ爲ニ努力シテ見タイト思ヒマス、序ニ此文化事業ニ關聯シマシテ、私外務省ノ情報部ノ收支ノ状態ヲ、參考資料トシテ戴キタイト言ッテ要求シタノデアリマスガ、ソレハ資料トシテ出ス譯ニ行カヌカラ、政府委員ノ方カラ口デ説明スルト云フ御話ガアッタデアリマスガ、ソレヲ承ルコトガ出來レバ結構デアルト思ヒマス

○松本政府委員 只今私答辯ノ中デ申落シマシタガ、文化事業ニ付テ御尋ノ中デ、山東ニ於ケル所ノ文化事業ニ對シテモ、實ハ幾分ノ事業ハ致シテ居リマス、甚ダ不十分デハゴザイマスケレドモ山東ニ付テヤッテ居リマスガ、此文化事業トシテ青島ニヤッテ居ル事業ニ向ッテ、更ニ幾分ノ力ヲ添ヘルトカ、モット餘計ニ資金ヲ出スト云フヤウナコトナラ、今日ノ此法律ニ依ッテ出來ルコトダト存ジテ居リマス、是ハ先刻申上ゲタコトデ落シマシタカラ補足致シテ置キマス、只今御尋ノ外務省ノ情報部ノ收支計算ト云フコトデゴザイマスガ、ソレハ多分外務省ノ者カラサウ云フヤウナコトヲ申上ゲタト存ジマスガ、私カラ申上ゲテ御諒解ヲ得テ呉レト言ハレテ居リマスコトハ、文化事業ノ方ハ特別會計デゴザイマスカラ、收支ノ計算ヲ申上ゲラレルデアリマスガ、情報部

ノ方ハ一般會計ニナッテ居リマスノデ、別ニ情報部ノ收支トシテ申上ゲルト云フ譯ニハ行カナイト存ジマス、ソレデアリマスカラ此情報部ノコトニ付テハ、殘念ナコトデアリマスケレドモ、御話ニナッタヤウナ資料ハ提出致シ兼ネルト存ジマスカラ之ヲ御諒解ヲ得テ呉レ、斯ウ云フコトデゴザイマシタ

○小谷委員 モウ少シ私カラ承ッテ見タイコトモアリマスガ、ソレハ西原借款ノ問題ガ殘ッテ居リマスカラ、其時分ニ御尋スルコトニ致シマシテ、是ハ本問題トハ少シ外レテ居ル話デアリマスカラ、本問題ニ立返リマシテ、本問題トシテハ此邊デ質問ヲ打切ニシテ戴イタラドウカト思ヒマス、私ハ此動議ヲ提出致シマス

○丹下委員長 只今小谷君ヨリ本案ニ付キマシテ打切ノ動議ガ提出ニナッテ居リマス、御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○丹下委員長 小谷君ノ動議ノ通り、質問ハ是デ終了致シマシタ、就キマシテハ此案ハ既ニ只今提案者ヨリ述べラレマシタル通り、昨年ノ議會ニ於キマシテモ通過致シテ居ル問題デアリマスカラ、成べく明日中ニデモ各黨ノ御意見ヲ纏メテ戴キマシテ、次會ニ討論終結マデニ本案ハ進ンデ行キタイ

ト思ヒマス、左様御了承願ヒマス、今日ハ先程申シマス通り、不動産融資並ニ産業組合中央金庫ノ特融ニ付キマシテ、質疑カ殘ッテ居リマスケレドモ、肝腎ノ預金部長ガ出席ニナリマセヌノデ、質問ヲ繼續スルコトガ出來マセヌカラ、今日ハ此程度デ散會致シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○丹下委員長 ソレデハ是デ散會致シマス

午後三時二十分散會

昭和十年三月十三日印刷

昭和十年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社